

まちサポで「七夕まつり」やりました！



7月2日(日)から7日(金)まで東庁舎エントランスにて七夕の笹飾りをしました。NPO法人しろい環境塾のベースキャンプからいただいた笹竹をまちサポスタッフがきれいに飾り付け。6月中旬から来所者の方々に短冊に願い事を書いていただきました。皆様の願い事が実現しますようお祈りします。



登録団体のイベント情報

イベント名	詳細	主催・連絡先
夏休み☆親子で楽しい 米粉入りパン作り <small>米粉を使ったパンを夏休みに親子で一緒に作りませんか。</small>	8/5(土), 8/8(火) 10:00~12:00 場所 西白井複合センター調理室 対象 親子(各日5組) 参加費 親子で1300円	千葉ニュータウン友の会 申込先 047-767-1046 瀬賀 締切日 7/24(月)
箏・三味線を弾いて みよう <small>文化庁伝統文化親子教室事業のひとつで、日本の伝統楽器、箏や三味線を弾いてみましょう。誰でもすぐに曲が弾けるようになります。</small>	〈練習〉8/6(日), 13(日), 20(日), 26(土), 27(日) 9:30~12:00 場所 白井市役所多目的スペース 〈発表〉8/27(日)13:00~15:00 場所 白井市文化会館中ホール 対象 年中~高校生 無料	箏遊会 申込先メール: pleasurekei@gmail.com 申込先FAX :047-450-7830 締切日 7/25(火) 先着20名
星空の茶道体験 <small>プラネタリウム鑑賞後茶道体験を楽しむイベントです。</small>	8/11(金)1回目 11:15~14:00 2回目 13:15~16:00 大人1000円 小学生以下500円 (プラネタリウム入場料含) 場所 白井市文化センター (プラネタリウムと和室)	NPO法人sketch倶楽部 申込先 090-7459-2931 伊藤 各回定員15名
「おも☆しろいタウン」 大人ボランティア募集 <small>子どもが作る子どものためのまち「おも☆しろいタウン」を作るために、子どもスタッフの会議サポートや、当日のお店を後方で支える大人ボランティアを募集します！</small>	おも☆しろいタウン開催日 11/23(木祝) 子どもスタッフ会議 7/23(日) 8/27(日), 9/24(日) 10/15(日), 11/12(日) 9:30~12:00 対象:18歳以上 場所 7/23駅前センター研修室 8月以降は駅前センターまたは西白井複合センター 参加費:無料	おも☆しろいタウン実行委員会 申込先・問合せ omo.shiroitown@gmail.com 締切日 随時募集 ※各回定員15名 ※全て出なくても可。当日のみ参加でも可。

まちサポ通信2023年7月号:令和5年7月20日発行
発行元:しろい市民まちづくりサポートセンター
住所:白井市復1123 白井市役所東庁舎1階
TEL:047-401-3729 / FAX 047-404-8685
Mail:shiroi-machisapo@roukyou.gr.jp
休館日:祝日・年末年始

 **まちサポFacebook**
市民活動の最新情報・まちサポの企画や日々の出来事を発信中です。
FB しろい市民まちづくりサポートセンター
ホームページ開設しました。
<https://shiroi-machisapo.roukyou.gr.jp>



まちサポ通信 2023 7月号

白井市で活躍する市民活動団体の情報やコミュニティ活動に役立つまちサポのイベント・セミナーについて発信しています。

トピック

- ・ まちサポひろば2023は9月9日開催！
- ・ 登録団体活動紹介
しろいdeあそ部/NPO法人sketch倶楽部
- ・ 登録団体のイベント情報

まちサポひろば 今年も9月9日(土)開催！



市民活動団体が実行委員会を組織して開催する市民交流イベント「まちサポひろば2023」。今年の参加団体は38団体！団体企画やパフォーマンスもバラエティ豊かになっています。たくさんの交流と賑わいが生まれるひろばになりそうです。

- 出会う** 活動紹介ブース・ステージ発表・写真展示
- 知る学ぶ** 講演、体験、ワークショップ
(エコバッグ絵付け、色カルタ、生け花体験、ChatGPT体験会など)
- 楽しむ** 食べ物、物品販売、遊べるブース
(こいのぼりトンネル・ボードゲームなど。キッチンカーもやってきます！)

日時 令和5年9月9日(土曜日)10時から15時30分
場所 白井市役所東庁舎1階フロア
※当日は白井市ボランティアまつりが白井市保健福祉センターで同日開催されます。あわせてお楽しみください。
※最新情報やタイムスケジュールはホームページ・チラシにてお知らせします。



9/2(土)から先行展示イベントを開催します

まちサポひろば2023に先駆けて、登録団体による活動紹介ボード展示と写真団体による作品展示を行います。
日時 9月2日(土)正午から9月8日(金)まで
場所 白井市役所 東庁舎1階通路と多目的スペース



まちサポ登録団体の 活動紹介

今回は魅力的な交流の場づくりをしている2つの団体のイベント取材しました。



しろいdeあそ部 『遊べる自習室』

30代のメンバーを中心に2019年に活動を始めた「しろいdeあそ部」は白井市を拠点にボードゲームや謎解きイベントなどを通し地域交流を図るサークルです。子どもから大人まで、誰でも参加できるイベントを定期的に開催しています。

子どもたちのための自習室&遊ぶ居場所づくりをしたい、という思いで6月から始まった「遊べる自習室」。会場に集まった子どもたちは机に並ぶたくさんのボードゲームの中から好きなものを選び、スタッフの皆さんとゲームを楽しんでいました。小学生を中心に親子で参加されている方も見られます。もちろん遊びだけでなく、1時間ごときちんと勉強にも励んでいました。

この日に用意されたボードゲームは約100種類。日本およびアメリカ、韓国をはじめ、イギリスやドイツ、イタリアなどヨーロッパで作られたゲームなど様々です。この日にまちサポスタッフが試しに遊ばせてもらったボードゲームは『ストライク』。これはサイコロを振っていき最後まで手持ちのサイコロがなくならなかった人が勝ち、という簡単なゲームです。しかし、運だけでなく駆け引きの要素もあり一筋縄ではいきません。サイコロを振るたびにドキドキしました。また、9枚のカードであそぶ絵柄合わせゲーム『ナインタイトル』は、手持ちのカードの位置や裏表を返すことによって、指定の絵柄にするその速さを競います。これも単純なゲームですが、神経衰弱的な要素もあり、脳トレ的な要素も併せ持っています。

今年の11月に行われる白井市民文化祭では、ボードゲーム大会を開催予定だそうです。子供から大人まで一緒になって楽しめるボードゲームで、白井に新しい賑わいの場を作ってくれています。



▲ズラリと並ぶボードゲーム。好きなゲームを選んで遊びます。



◀サイコロゲーム「ストライク」



▲自習の時間はしっかり集中!

「遊べる自習室」

日時 8/27(日)、9/24(日)、10/15(日)、12/10(日)

いずれも13時~16時30分

場所 白井市役 東庁舎1階多目的スペース

参加費 無料 持ち物 自習道具(宿題や本)

「華金!しろいdeあそ部ナイト」

日時 毎月第2・4金曜日18:00-23:00(12月まで定期開催)

場所 Ann's House(アンズハウス)西白井駅徒歩1分

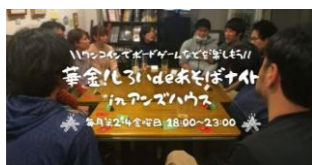
参加費 500円(高校生以下100円) 見学無料

おひとり様、お子さま連れ、ボドゲ初心者の方、大歓迎!

イベントのお知らせ・問い合わせはしろいdeあそ部LINE公式アカウントから。



今後の活動予定



NPO法人sketch倶楽部

『食未来まちづくりプロジェクト』

NPO法人sketch倶楽部は、白井市とその周辺地域のまちづくりの活性化をめざし、食・農業の分野での交流の場づくりや、子どもたちの居場所支援などを通して、地域コミュニケーションの活性化につながる活動を行っています。

今回取材させていただいた「食未来まちづくりプロジェクト」は、2021年から始まり今回で5回目となる主力事業。白井市の基幹産業である農業にスポットを充て、食や農に関心のある多様な人々が交流することを目的に実施されています。今回は、北海道鹿追町から酪農セラピストのまつみたえさんをお招きし、「いのちをいただくということ」をテーマに、酪農業で体験した命の尊さについてお話をされました。ゲストトークの後は参加者同士でのグループセッション。たえさんのお話の感想や気づきを分かち合いながら、それぞれが今向き合っていることや、挑戦、課題について意見交換するにぎやかな場が生まれていました。

代表の石垣さんに活動への思いを伺いました。「食未来まちづくりプロジェクトは、『食・農』に関心のあるアンテナの高い方々が出会います。今回は千葉県が発祥であり、私たちにとって欠かせない「酪農」をキーワードに40名余りの方にご参加いただきました。感想も多数いただき大きな反響がありました。このイベントは「きっかけ」であり、その後の参加者の繋がりがさまざまな化学反応を起こしています。また、イベントの運営には会員有志が主体的に携わってくれていて、新しい会員の視点を反映しながら、この活動を進化させていけるのではないかと期待しています。」

回を重ねるごとに参加者が増え、さまざまな業種や地域の方が足を運ぶようになってきているとのこと。取材当日は、会場にいる運営者と参加者のみなさん両方から熱量の多さを感じました。白井を拠点にこれからのまちづくりを考える...今後もこのプロジェクトを通して、新たな出会いや魅力的な活動が生まれていきそうです。



▲地元農家、これから農業を志す人、子どもの居場所づくり、飲食業、新聞社...多様な人が集まるエネルギー空間になっていました。



◀ゲストスピーカー まつみたえさん



▲集合写真は参加者のみなさんと運営スタッフで。

今後の活動予定



令和5年度白井市市民団体活動支援補助金採択事業

「星空の茶道体験」 8月11日(金・祝)

プラネタリウムで星空を堪能し、その余韻の中で茶道体験をする白井ならではの文化の融合企画です。当日のお茶菓子は地元「さつまや」さんに白井の夏をイメージした創作菓子を依頼。若い菓匠がこの日のために創ります。

▶イベントの詳細は4面の登録団体イベント情報へ。